

令和5年度 大阪府立島本高等学校 第3回学校運営協議会

参加者 大阪成蹊短期大学 向井 秀幸 様 島本町立第二中学校 石橋 孝之 様
島本町民生委員 花田 純子 様
元島本町青少年指導員協議会会長 岩井 均 様
島本高校同窓会 永田 博和 様 島本高校 PTA 会長 宮原 和美 様
校長 竹田 賢司 教頭 南出 孝明 事務長 下田 耕平
首席 佐々木 哉司 実習教員 吉野 敦子（記録）

日時 令和6年1月26日（金）15:30～

次 第

1. 会長挨拶

2. 校長挨拶

閉校記念講演として、佛教大学の原副学長による講演会を行った。

最終年度に向け、生徒が島本高校で良かったと思える授業や行事を行っていきたい。

3. 議案

（1）令和5年度 進路状況について（南出）

資料参照

（2）令和5年度 生徒指導状況について（南出）

資料参照

【意見】生徒の行動や身だしなみの印象は良く、教員の日々の生活指導や生徒とのコミュニケーションの成果ではないかと感じた

（3）令和5年度 授業アンケート（第2回）について（南出）

資料参照

【意見】全体的に肯定的な数字が高く、生徒は授業が学びのものであると認識している

【質問】授業に対する評価が6位と低い順位になっているが

【回答】他の数値が高いため 6 位になっているが数値は 3.55 であり、半数以上の生徒は満点をつけている。

ただそこに満足するのではなく、生徒に対する対応の温度差が生じないように、教員は同じスタンスで生徒に関わっていく必要がある。

(4) 令和 5 年度 学校教育自己診断について (南出)

資料参照

【意見】少人数で生徒の関わりが深くなる分対応が難しい部分も出てくるかと思うが、残り 1 年間、学校生活を楽しいと思う生徒が増えることを期待している。

【意見】教職員の研修について、教員の人数が少なくなったことで情報伝達がしやすくなったかを感じている

【意見】保護者のアンケート回収について、デジタル回答は紙よりも回答率が下がる傾向があるため、より良い方法を模索している

(5) 令和 5 年度 学校評価 (案) (竹田校長)

資料参照

(6) 令和 6 年度 学校経営計画 (案) 竹田校長

資料参照

4. その他

5. 質疑応答及び意見交換

【意見】閉校に向けて、記念行事等、地域としてできる限り協力していきたい

【意見】コロナの影響もあったかと思うが、問題が起きたときに生徒が主体的に動き、教員はアドバイスをして生徒が自己解決できるような経験ができるようなサポートしていただければ、と思う

【意見】来年度教員数が減ると思うが、学校経営に必要な教員数を確保してほしい。